

# 平成22年度 とちぎの元気な森づくり県民税事業 実績と評価

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会（委員長：笠原義人  
宇都宮大学名誉教授）において、平成22年度の税事業の実施状況が、  
以下のとおり検証・評価されました。

## 評 価

- 平成22年度に実施された、奥山林整備、里山林整備、森を育む人づくりのすべての事業について、概ね効果的、効率的に執行されているものと認められる。  
引き続き、「有効性」、「効率性」、「進ちょく度」に十分配慮し、事業の適正な執行に努めること。

## 個別の課題・改善点

- ◆とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業について
  - 間伐材のさらなる有効活用や効率的な獣害対策の実施について検討を行うこと。
- ◆とちぎの森づくり情報センター事業について
  - ホームページ「とちぎの森づくり」の内容の充実を図り、広く周知を図る必要があり、具体策について検討を行うこと。

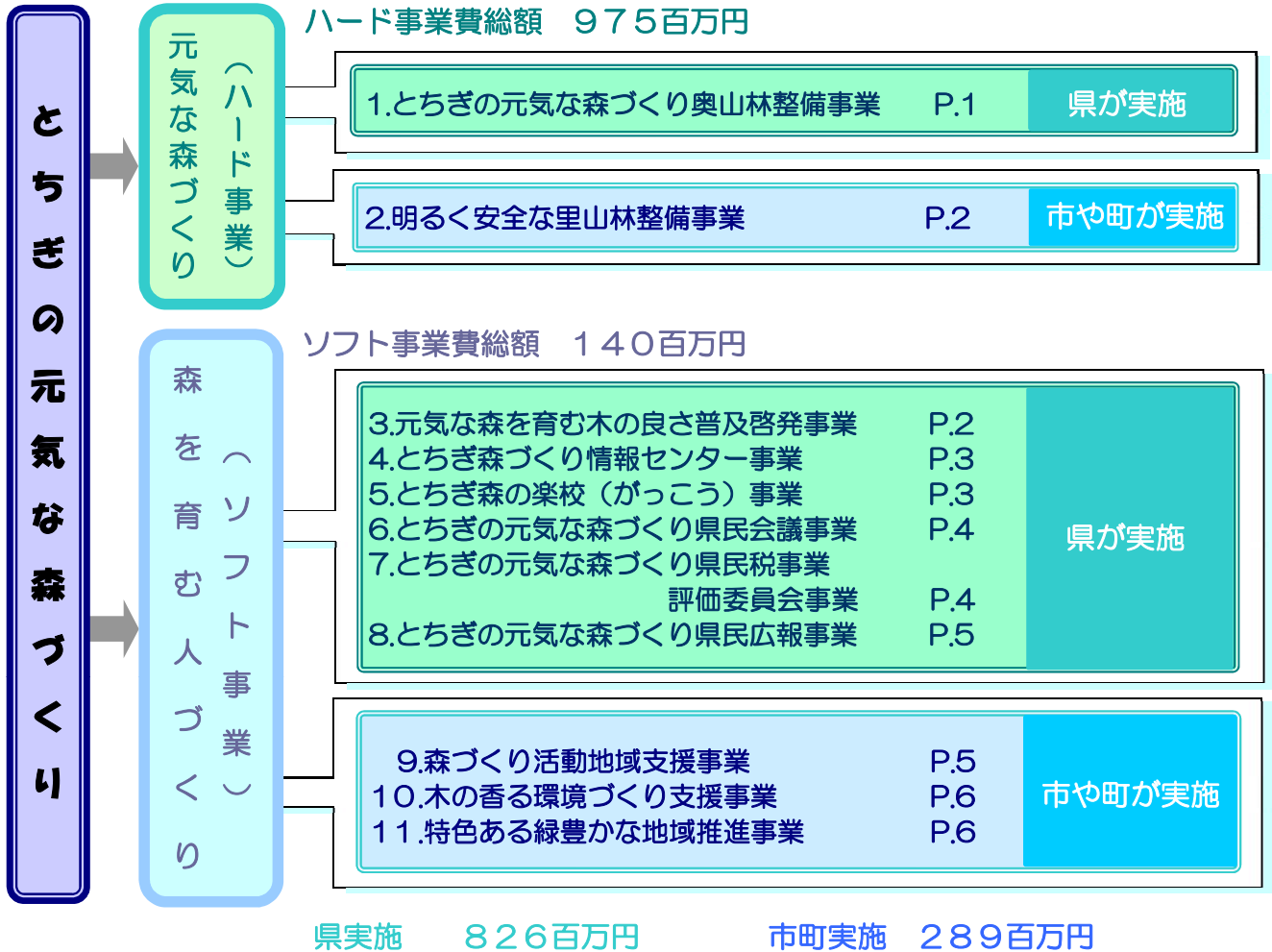


平成23年10月

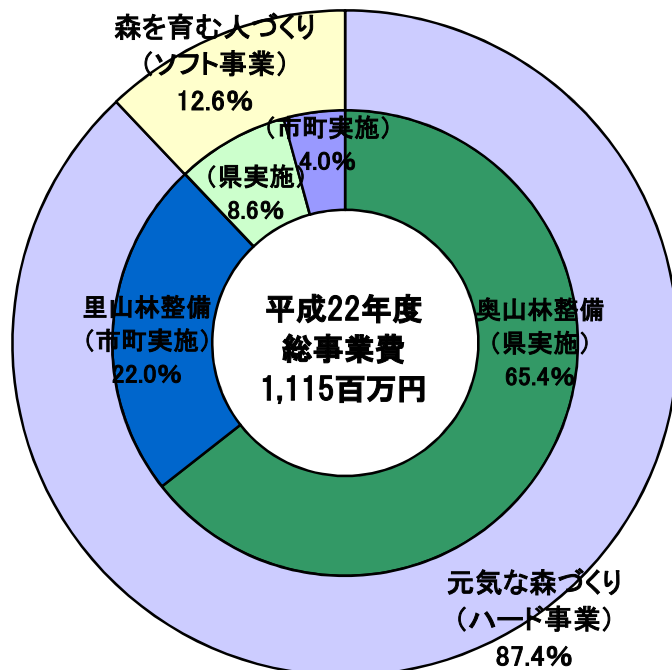
とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会・栃木県

# 平成22年度とちぎの元気な森づくり県民税事業の実施概要

【財源】 基金（税込、寄附金、利子） 934百万円  
 国庫補助金 204百万円



平成22年度総事業費に占める各事業費の割合



- 手入れが行き届いていないスギ・ヒノキの人工林で間伐を行います。
- クマやシカなどの獣害から樹木を守るための対策に支援を行います。
- 作業路を整備し、伐り捨てられた間伐材をバイオマス資源として利活用する取組に支援を行います。

平成22年度実績

整備面積	間伐	3,302ha	(18市町	95箇所)
	獣害対策	320ha	(5市町	505箇所)
	森林バイオマス利用モデル	37ha	(5市町	6箇所)
決算額	7億2,968万円（うち国庫補助2億1,035万円）			

【間伐による整備例(日光市豊岡)】



間伐を実施した結果、陽光が地表まで差し込むようになりました。

【獣害対策実施例(鹿沼市草久)】



樹木に被害防止資材を巻き付けました。

【森林バイオマス利用モデル実施例  
(那須町大和須)】



間伐材を搬出するための作業路を整備しました。

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。
- ・ ただし、間伐材のさらなる有効活用や獣害対策の効率的な実施について検討を行うこと。



## 元気な森づくり

### 2 明るく安全な 里山林整備事業 (実施主体：市町)

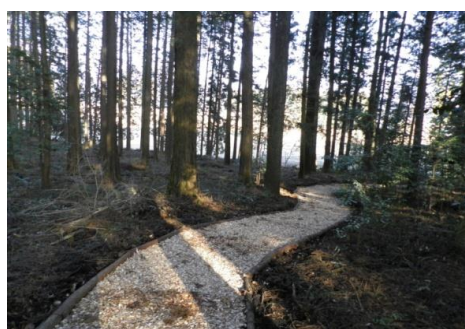
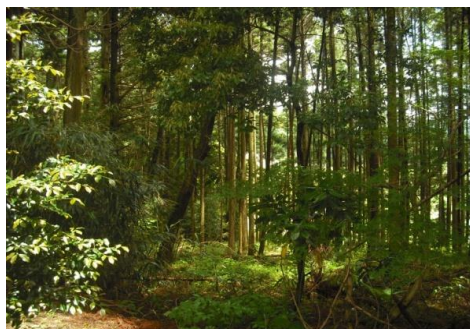
- 身近な里山林を、住民が将来まで守り育てる地域の憩いの場などに再生したり、通学路や住宅地周辺の安全・安心を確保したり、野生獣被害を軽減するために整備します。

#### 平成22年度実績

整備面積 638ha (全市町 114箇所)

決算額 2億4,521万円

#### 【将来まで守り育てる里山林への整備例(塩谷町船生)】



古くから地域住民に親しまれてきた里山林を後世に伝えるため、

不要木の除去、歩道の整備を行いました。

#### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちよくしているものと認められる。

## 森を育む人づくり

### 3 元気な森を育む木の良さ普及啓発事業 (実施主体：県)

- 奥山林整備事業で発生した間伐材を活用し、小中学校に木製学習用机・いすを、県民利用施設に木製ベンチを配布します。

#### 平成22年度事業の実績

6,164万円

木製机・いす2,000セット、木製ベンチ500セットを配布しました。



木製机・いすの使用状況  
(芳賀町立芳賀中学校)



木製ベンチの使用状況  
(日光市内のコンビニエンスストア)

#### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちよくしているものと認められる。

## 4 とちぎ森づくり情報センター事業（実施主体：県）

- “とちぎの森づくり” ホームページの運営や、森づくり活動のサポートなどを行います。

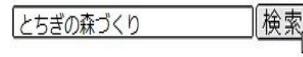
平成22年度事業の実績

849万円

森林ボランティア会員などへの情報提供や、森づくり活動のための貸出機材の整備、森づくりグループ交流会の開催などを行いました。



ホームページ「とちぎの森づくり」のトップページ



### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。
- ・ただし、ホームページ「とちぎの森づくり」の内容の充実を図り、広く周知を図る必要があり、具体策について検討を行うこと。

## 5 とちぎ「森の楽校（がっこう）」事業（実施主体：県）

- 森林に親しんだり、森づくり活動を行う人材の育成を図る体験講座等を開催します。

平成22年度事業の実績

900万円

体験講座を20回開催し、森林環境学習に取り組む21団体に助成を行いました。



きのこ栽培を体験しました。  
（鹿沼市入粟野）



シカの食害防止筒の設置を体験しました。  
（矢板市長井）

### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。



## 6 とちぎの元気な森づくり県民会議事業（実施主体：県）

平成22年度事業の実績

761万円

“とちぎの元気な森づくり”の推進母体である「とちぎの元気な森づくり県民会議」において、以下の活動を実施しました。

- 森づくり推進活動 元気な森づくりの日（10月16日）記念行事（森づくり体験活動やPR活動など）
- 木づかい推進活動 木の教育資材の提供、木工教室、子どもたちの木工工作コンクール、木づかいスタッフの養成など
- 普及・啓発活動 下流域都県民の参加による森づくり活動、森づくりニュースの配信など



大型商業施設でPR活動を実施しました。  
（宇都宮市内）



小学校で木工教室を実施しました。  
（宇都宮市内）

### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちよくしているものと認められる。

## 7 とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会事業（実施主体：県）

- 事業の執行状況や効果等について検証・評価を行うとともに、事業の推進に必要な事項を検討します。

平成22年度事業の実績

53万円

委員会を4回（うち現地調査2回）開催し、平成21年度事業の検証・評価を実施しました。



第1回委員会（宇都宮市、那須塩原市、大田原市（写真）での現地調査）

### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に実施され、適正な運営が行われた。

## 森を育む人づくり

### 8 とちぎの元気な森づくり県民広報事業（実施主体：県）

- “とちぎの元気な森づくり”の趣旨や事業内容等について広報活動を行います。

平成22年度事業の実績

934万円

パンフレットの作成・配布、テレビ・ラジオでの広報、税事業実施箇所を県民の皆さんにご覧いただくバスツアーなどを実施しました。



バスツアーを実施しました。  
（矢板市東泉）



普及啓発用DVDを制作しました。

#### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。

## 森を育む人づくり

### 9 森づくり活動地域支援事業（実施主体：市町）

- 市や町が行う、住民やボランティアを対象とした森づくり活動、子どもたちの森林環境学習などを支援します。

平成22年度事業の実績

1,176万円

19市町 54団体の活動に対して支援を行い、28,131人が参加しました。



学習施設（観察台など）の整備が行われました。  
（茂木町鮎田地内）



間伐体験が行われました。  
（塩谷町立塩谷中学校）

#### 評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。



## 10 木の香る環境づくり支援事業（実施主体：市町）

- 公共施設等の木造・木質化や地域における木の良さ普及啓発活動などを支援します。

平成22年度事業の実績

2,921万円

公共オープンスペースでの木材利用（1市）、公共施設等の木造・木質化（3市町）、里山林整備により発生した間伐材の有効利用促進（4市町）、木工教室など地域での木の良さ普及啓発等（15市町）を支援しました。



木橋の整備が行われました。  
（大田原市黒羽城址公園）



公衆トイレの整備が行われました。  
（鹿沼市まちなかの駅かぬま）

### 評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。

## 11 特色ある緑豊かな地域推進事業（実施主体：市町）

- 広域的な森づくり活動など、地域の創意工夫を凝らした特色ある取組を支援します。

平成22年度事業の実績

290万円

3市町の取組に対し支援を行いました。



植樹活動を支援しました。  
（宇都宮市もったいないの森長岡）



間伐材によるベンチ製作等を支援しました。  
（矢板市新高原小・中学校跡地）

### 評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。